



防災と向き合って

消防庁国民保護・防災部防災課

石井 照寿

ISHII Terutoshi

平成28年 4月 総務省採用
現職

『災害による被害を減らすために』

私は今、消防庁の防災課と地域防災室に配属され、地域住民の自主的な防災活動から、地方公共団体、国の防災体制まで幅広いレベルの防災に関わる業務を行っています。

住民の安全を守るためには、災害の現場で対策を講じる地方公共団体の役割が非常に重要で、地方公共団体の実態を把握する必要があります。私の主な業務は、統計調査の数値をとりまとめたり、地方公共団体の担当者に聞き取りをして事例の収集を行ったり、地方公共団体の担当者からの窓口として問い合わせ等の対応を行っています。

また、一年目という立場ではありますが、地方公共団体の災害ボランティアの担当者を集めた研修会を企画したり、子ども向け防災教材の改訂を行ったりと自らが中心となって進める業務もあります。そして、いざ、大きな災害が発生した際には、緊迫した空気の中、消防庁危機管理センターにおいて、消防庁全職員をあげて災害対応にあたります。

『総務省に入省して』

総務省に入省して縁あって消防庁に配属となりました。配属された4月当初は消防や防災に関する知識もほとんどない状態でしたが、自分で勉強しながらも、上司や同僚といった周囲の方々に支えられながら仕事をしてきました。入省して二週間後の熊本地震発生時には消防庁での災害対応のみならず、途中で内閣府へ連絡要員として派遣されたり、8月には東日本大震災の被災地に出張に行ったりと消防庁ならではの業務もありました。

また、消防庁には全国の都道府県・市町村や消防本部から数多くの職員の方々が出向されています。その方々の地方の話聞き、日本についてまだまだ知らないことが多くあるのだと新鮮さを感じる毎日です。このような全国規模のつながりができることは総務省の大きな魅力です。ぜひ、総務省で働いてみませんか？

Some One Week

Monday

地方公共団体の災害ボランティア担当者を集めて研修会を開催。

Tuesday

子ども向け防災教材の改訂に向けて資料を集め、改訂案を作成。



Wednesday

地方公共団体に対する調査結果を精査。疑問があれば担当者に電話をして確認します。

Thursday

地方公共団体からの問い合わせに対応。関係省庁に法令との整合性を確認します。

Friday

都内で開催される防災イベントに出展するため会場準備。



Private Time

休みの日には学生時代の友人と会ったり、旅行に行ったりと外出することが多いです。名古屋や関西まで遠出をしたり、関東近郊にも出かけたりします。夏にはタイのバンコクに行って、異文化に触れ、観光にグルメにと夏休暇を楽しみました。その土地のおいしいものを食べて気分転換をしています。